

平成 30 年度

八戸理容美容専門学校

自己点検・評価報告書

八戸理容美容専門学校

2019/03/31

項目別自己点検表

学 校 名	一般財団法人八戸理容美容専門学校		
学 校 所 在 地	青森県八戸市小中野3丁目5番1号		
教 育 分 野	※複数分野を設置している場合は、そのすべてに○を付してください。 1 工業 3 医療 5 教育・社会福祉 7 服飾・家政 2 農業 ④ 衛生 6 商業実務 8 文化・教養		
在 学 者 総 数	1 1～40人 2 41～80人 ③ 81～200人	4 201～400人 5 401～600人 6 601～800人	7 801～1,000人 8 1,001人以上
記 入 者 名	長根美佐子	役 職	教員

◆学校の教育方針

本校学生としての衿持と自覚を持ち積極的にして、明朗闊達な校風を作ることに相互に協力すると共に近代社会に貢献し得る理容師美容師としての人格と技術の習得に努める。

◆学校の教育目標

1. 礼儀、作法の徹底を図る
2. 清潔、整頓の保持に努める
3. 親切、勇気 of 精神を養う

◆本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画

国家試験合格率100%、退学者率0%を目指す
 法律改正に伴うカリキュラム変更が行われるため、授業内容の見直しを円滑に行って新カリキュラムへの体制を整えていく

◆評価項目の達成および取組状況

(1) 教育理念・目標

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
理念・目的・育成人材像は定められているか (専門分野の特性が明確になっているか)	④ 3 2 1
学校における職業教育の特色として挙げられるものがあるか	④ 3 2 1
学校の将来構想を抱いているか	④ 3 2 1
理念・目的・育成人材・特色・将来構想などが生徒・保護者等に 周知されているか	4 ③ 2 1
各科の教育目標、育成人材像は、各科に対応する業界のニーズに向けて方向 づけられているか	④ 3 2 1

① 課題

教育理念や目標の保護者への周知が不足していると思われるため、生徒も含め保護者への周知を徹底させたい
国家試験の取り組みの強化

② 今後改善方策

入学説明会、入学式、その他保護者が参加する行事等で教育理念や目標を伝える機会を増やしていきたい
挨拶、礼儀に関してもさらに力を入れて指導していきたい。
目標に向け学生のモチベーションを保ち続ける指導と、日々の目標の充実を常に教職員が意識していく。

③ 特記事項

なし

(2) 学校運営

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
目的等に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
事業計画に沿った運営方針が策定されているか	④ 3 2 1
運営組織や意思決定機能は、規則において明確化されているか、有効に機能しているか	④ 3 2 1
人事、給与に関する制度は整備されているか	④ 3 2 1
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	④ 3 2 1
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制が整備されているか	④ 3 2 1
教育活動に関する情報公開が適切になされているか	④ 3 2 1
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	④ 3 2 1

① 課題

なし

② 今後改善方策

なし

③ 特記事項

ホームページにて学校紹介、イベント等の情報を発信している。

(3) 教育活動

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3. やや不適切・・・2、不適切・・・1
教育理念に沿った教育課程の編成・実施方針等が策定されているか	④ 3 2 1
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた教育機関としての修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	④ 3 2 1
学科等のカリキュラムは体系的に編成されているか	④ 3 2 1
キャリア教育・実践的な職業教育の視点に立ったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	4 ③ 2 1
関連分野の企業・関係施設等、業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直し等が行われているか	4 ③ 2 1
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	④ 3 2 1
授業評価の実施・評価体制はあるか	4 ③ 2 1
職業に関する外部関係者からの評価を取り入れているか	④ 3 2 1
成績評価・単位認定の基準は明確になっているか	④ 3 2 1
資格取得の指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	④ 3 2 1
人材育成目標に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	④ 3 2 1
関連分野における先端的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	④ 3 2 1
職員の能力開発のための研修等が行われているか	④ 3 2 1

①課題

社会人として必要な接客技術や清掃等を指導

②今後改善方策

一人一人の社会的・職業的自立に向け、必要な基盤となる能力や態度を育てること

④ 特記事項

平成 31 年度より教育課程編成委員会を立ち上げ、カリキュラムの作成・見直しを行うよう計画中

(4) 学修成果

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
就職率の向上が図られているか	④ 3 2 1
資格取得率の向上が図られているか	4 ③ 2 1
退学率の低減が図られているか	4 ③ 2 1
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	④ 3 2 1
卒業後のキャリア形成への効果を把握し学校の教育活動の改善に活用されているか	④ 3 2 1

① 課題

今年度の資格取得率は前年度より低く、退学率が前年度より高かったため、来年度は資格取得率の向上、退学率の低減を図りたい

② 今後改善方策

資格取得率に関しては、国家試験対策、特に実技の衛生に関する対策に力を入れていきたい
退学率に関しては、学生本人の意欲低下をいかに防ぐか特に不安定な学生については早めの指導を心がける。

③ 特記事項

(5) 学生支援

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
学生相談に関する体制は整備されているか	4 ③ 2 1
学生の経済的側面に対する支援体制は整備されているか	④ 3 2 1
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	④ 3 2 1
学生の生活環境への支援は行われているか	④ 3 2 1
保護者と適切に連携しているか	④ 3 2 1
卒業生への支援体制はあるか	④ 3 2 1
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	④ 3 2 1
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	④ 3 2 1
国家試験不合格者に対する支援体制はあるか	④ 3 2 1

① 課題

持病のある生徒の症状発症時の応急処置等の対策

② 今後改善方策

持病のある生徒の情報を職員全員で共有していく

③ 特記事項

年一回の健康診断を実施
国家試験不合格者へのフォローはしている

(6) 教育環境

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	④ 3 2 1
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	④ 3 2 1
防災に対する体制は整備されているか	④ 3 2 1

①課題

なし

④ 今後改善方策

なし

⑤ 特記事項

総合的な防災訓練を実施しているほか、AED設置など積極的に取り組んでいる
施設設備、教材等購入計画が立てられ計画的に購入されている

(7) 学生の受け入れ募集

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
学生募集活動は、適正に行われているか	④ 3 2 1
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	④ 3 2 1
学納金は妥当なものとなっているか	④ 3 2 1

① 課題

なし

② 今後改善方策

なし

④ 特記事項

学校説明会の実施、オープンスクール、ヘアショーの開催など、学生確保の為最善の努力はしている

(8) 財務

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	④ 3 2 1
予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	④ 3 2 1
財務について会計監査が適正に行われているか	④ 3 2 1
財務情報公開の体制整備はできているか	4 ③ 2 1

① 課題

情報公開は行っているがホームページでの公開は行っていない

② 今後改善方策

当校のホームページによる、自己評価の公開、財務情報の公開を行えるよう準備していく

③特記事項

(9) 法令等の遵守

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
法令、専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	④ 3 2 1
個人情報に関し、その保護のための対策が取られているか	④ 3 2 1
自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	④ 3 2 1
自己評価結果を公開しているか	4 ③ 2 1

① 課題

自己評価の公開を学校内でしか行っていない

② 今後改善方策

当校のホームページによる、自己評価の公開を行えるよう準備していく

③ 特記事項

(10) 社会貢献・地域貢献

評価項目	適切・・・4、ほぼ適切・・・3、 やや不適切・・・2、不適切・・・1
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	④ 3 2 1
生徒のボランティア活動を推奨、支援しているか	④ 3 2 1
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	④ 3 2 1

①課題

なし

③ 今後改善方策

なし

④ 特記事項

月に一回老人施設でのヘアカットのボランティア、歩行者天国、七夕祭り等でのイベントの参加等積極的に社会貢献を行っている
学年ごとに郊外清掃活動を実施している